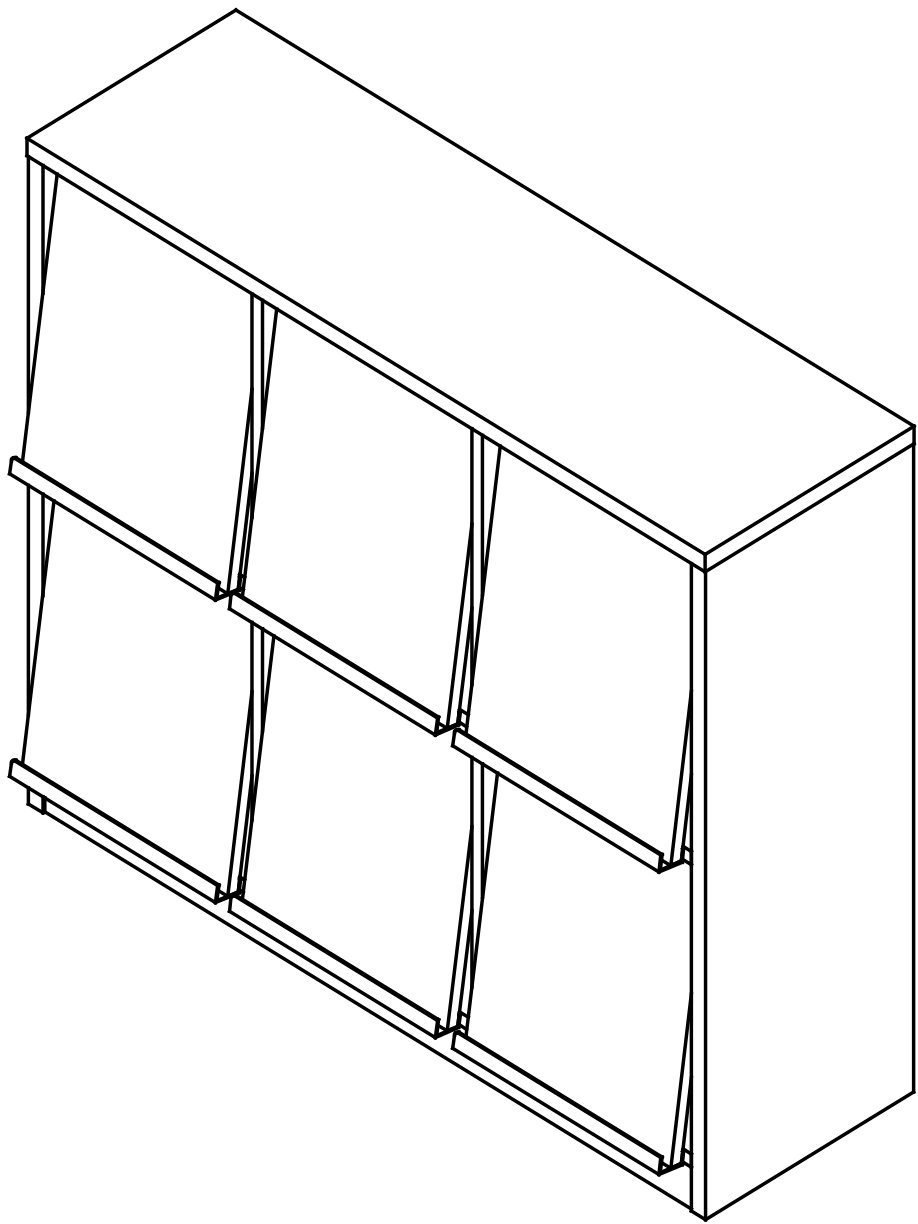


フラップチェスト
フラップ扉6枚タイプ
DS120-F6

取扱・組立説明書

mr334 ver.1



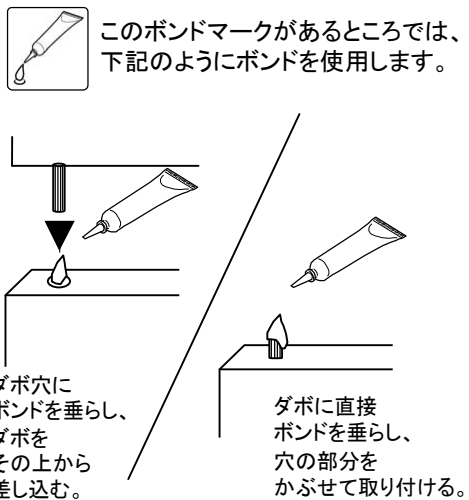
この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方でご愛用下さい。
なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

組立て前に必ずよくお読み下さい。

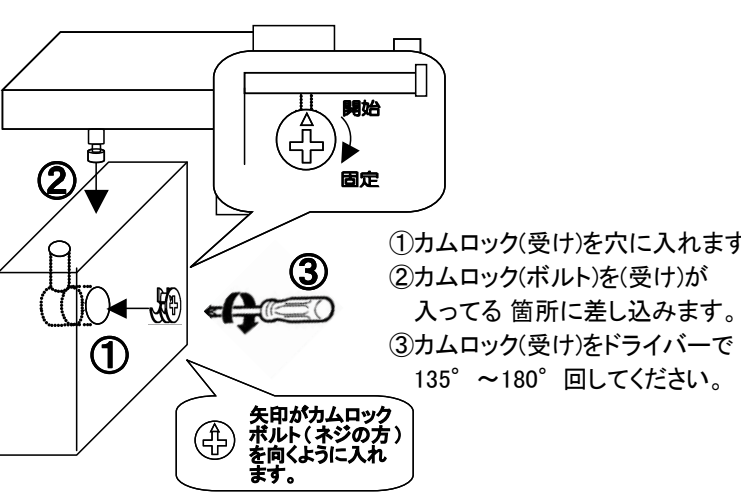
- ご準備頂くもの
 - ・プラス(+)ドライバー
 - ・はさみ、またはカッターナイフ
 - ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布(タオルや布団等)
- ※ 組み立て時の注意
 - ・ 安全に組み立てるために2人以上での組立をお勧めします。
 - ・ 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
 - ・ 最初はゆるめに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めてください。
 - ・ 部品は正確に取り付けてください。

● 次の部品や小物を使用する場合は、必ず下記の要領を守って正しく組立てて下さい。

○ボンド・ダボ(接着について)



○カムロック受け・固定方法



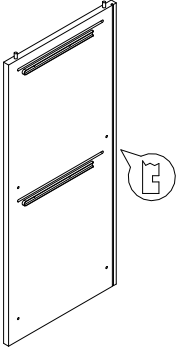
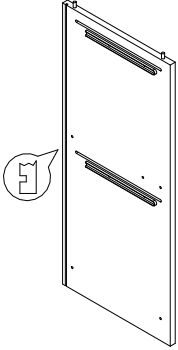
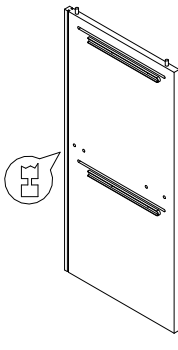
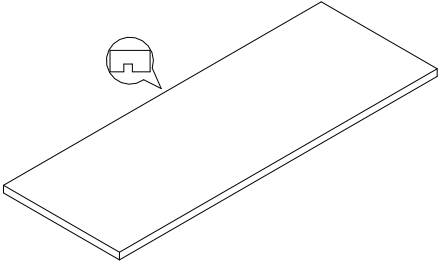
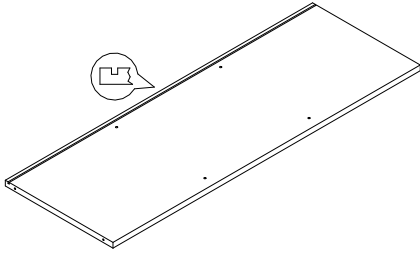
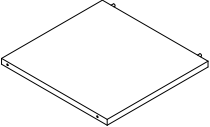
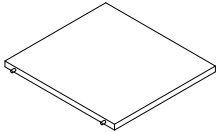
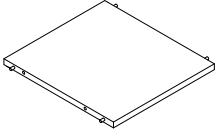
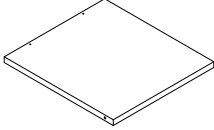

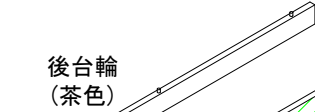
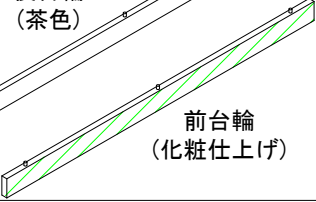
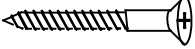
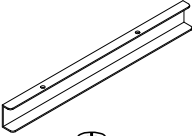

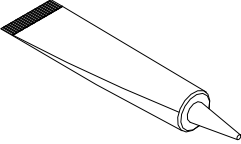
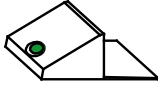



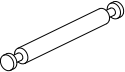

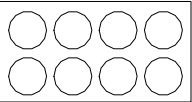
！ 使用上の注意

- 本品は屋内用です。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。収納物や商品の転倒、破損ケガの原因になります。
- 必ず水平で安定した場所に設置して下さい。
- ストープのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。
- 水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。
- 粘着物をはりつけると、棚板の表面がはがれる恐れがありますので、テープやシール等は貼らないで下さい。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- ダンボール箱からの取り出しや組立は、2人以上で行って下さい。

点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。水分等が残りますと後が残る恐れがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないで下さい。
- ネジ類は、その取り付けが確かかどうか、時々点検して下さい。

製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、ご遠慮なく右記までご連絡下さい。

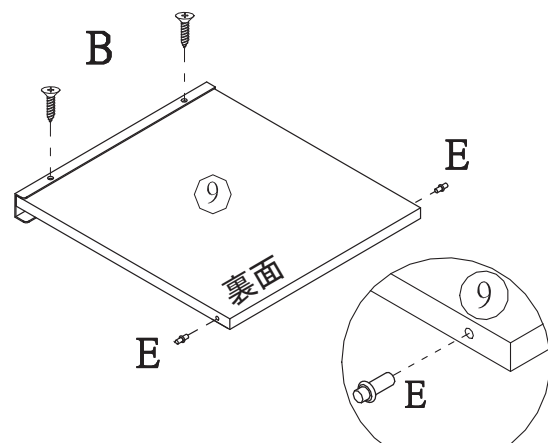
① 左側板 × 1	② 右側板 × 1	③ 中仕切り板 × 2	④ 天板 × 1		⑤ 地板 × 1
					
⑥ 左固定板 × 1	⑦ 右固定板 × 1	⑧ 中固定板 × 1	⑨ フラップ扉 × 6	⑩ 背板 × 3	⑪ 台輪 前後各 1
					 後台輪 (茶色)  前台輪 (化粧仕上げ)
A ネジ × 12	B アルミ取っ手 × 6	C ボンド × 1	D 背板ストッパー × 18		F 戸当たりシール × 12
 5.5x45KA	 x6  専用ネジ×12 3.5x12KA		  専用ネジ×18 3x18KA	E スライドピン × 12	 ※透明の丸いシールです。
G カムロック × 4セット	H ネジ隠しシール × 8				
 カムロックボルト× 4本  カムロック受け× 8個		F 戸当たりシールは、お好みにより、 フラップ扉を閉じた際に本体と触れ合う部分に貼り、 扉の開閉時の防音にお役立て下さい。			

1

まずフラップ扉を組み立てます。

⑨フラップ扉の裏面から、Bアルミ取っ手を専用ネジを使って図のように取り付けます。

さらにフラップ扉にEスライドピンを差し込みます。
(計6枚の扉を同様の手順で組み立ててください。)

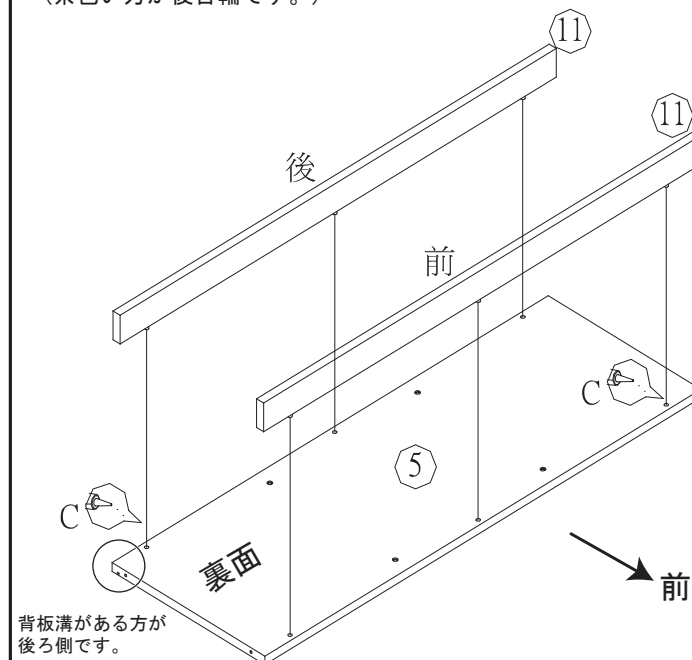


※スライドピンの長い方の突起を扉に差しこみます。

2

次に本体を組み立てます。

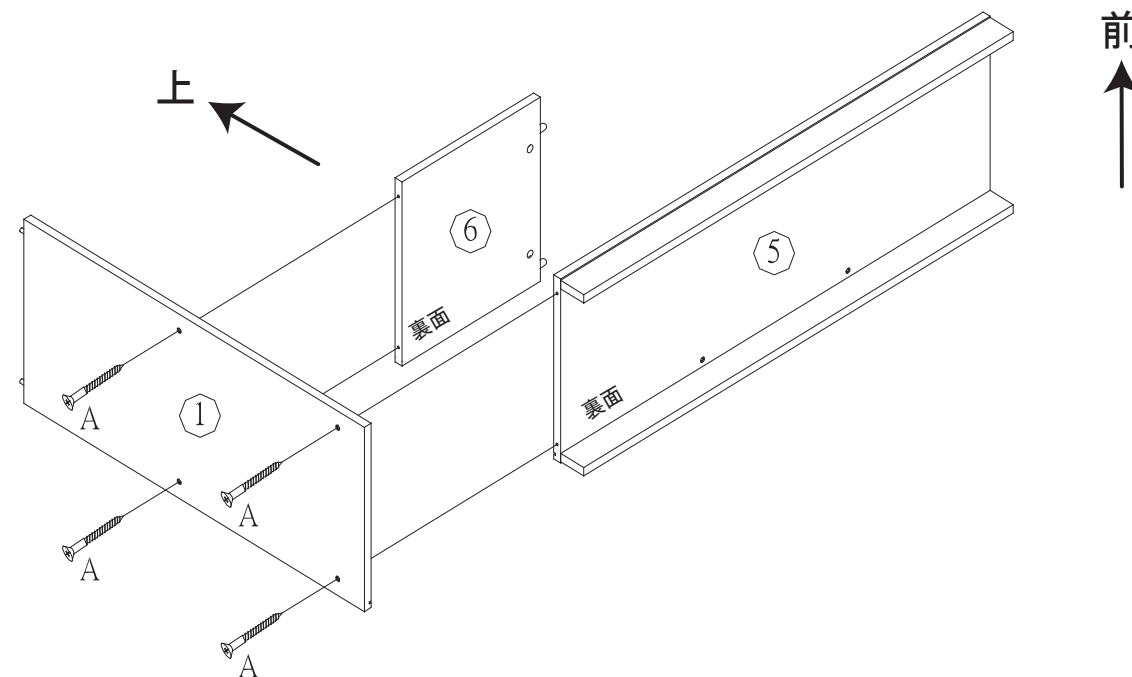
⑤地板の裏面に、⑪台輪をCボンドを使って取り付けます。
この際、台輪の前後を間違わないように気をつけて下さい。
(茶色い方が後台輪です。)



背板溝がある方が後ろ側です。

3

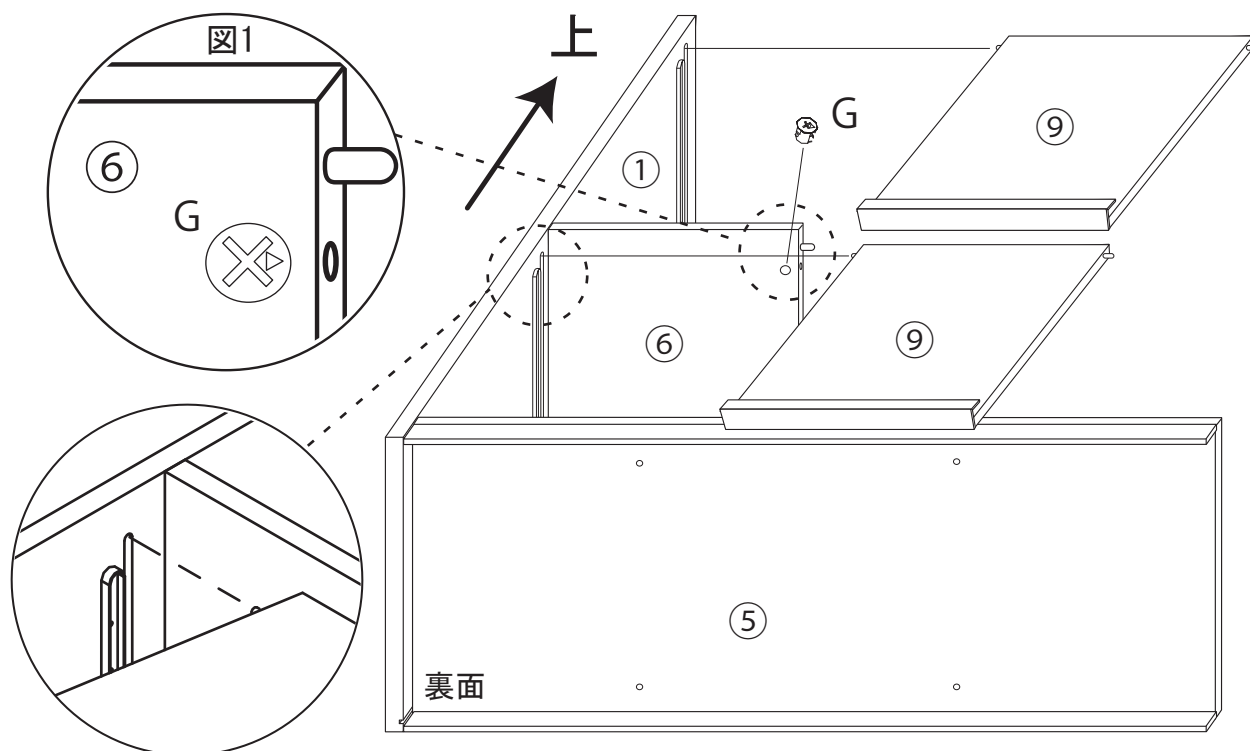
①左側板にSTEP2で組み立てた地板と、⑥左固定板をAネジ大を使って図のように取り付けます。



4

※この工程は二人組で行うことをおすすめします。

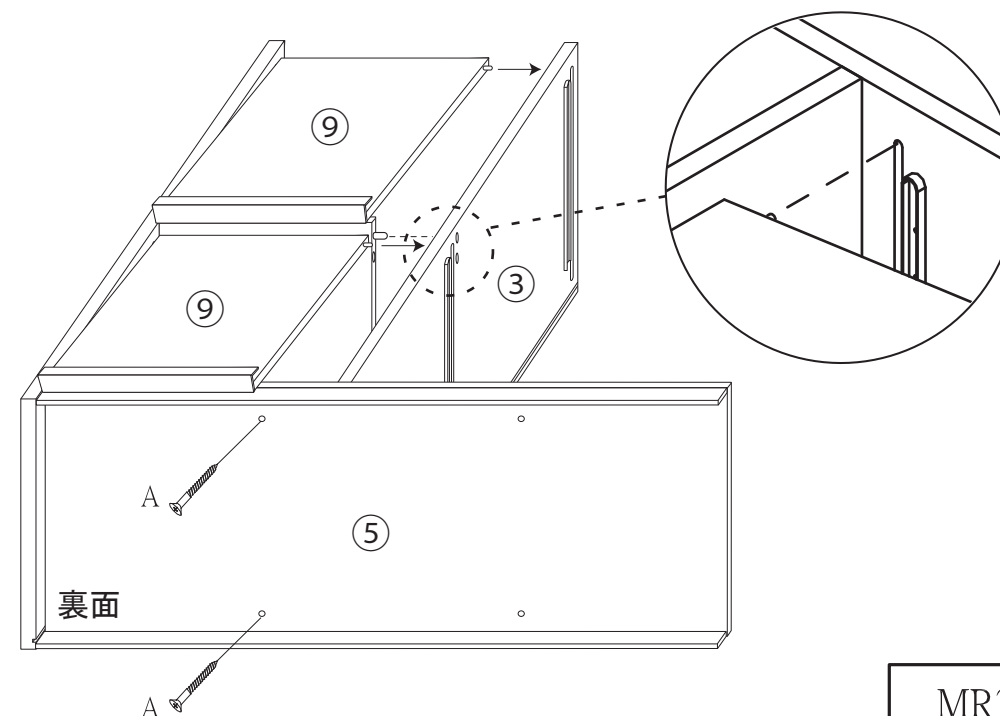
⑥左固定板にGカムロック受けを図1のように取り付けます。
⑨フラップ扉のスライドピンを①左側板の溝の中に差しこみます。



5

※この工程は二人組で行うことをおすすめします。

STEP4で組み立てた本体に、③中仕切り板を取り付けます。
⑨フラップ扉のスライドピンが③中仕切り板の溝に入っていることを確認しつつ、Aネジで③を⑤地板に取り付けます。

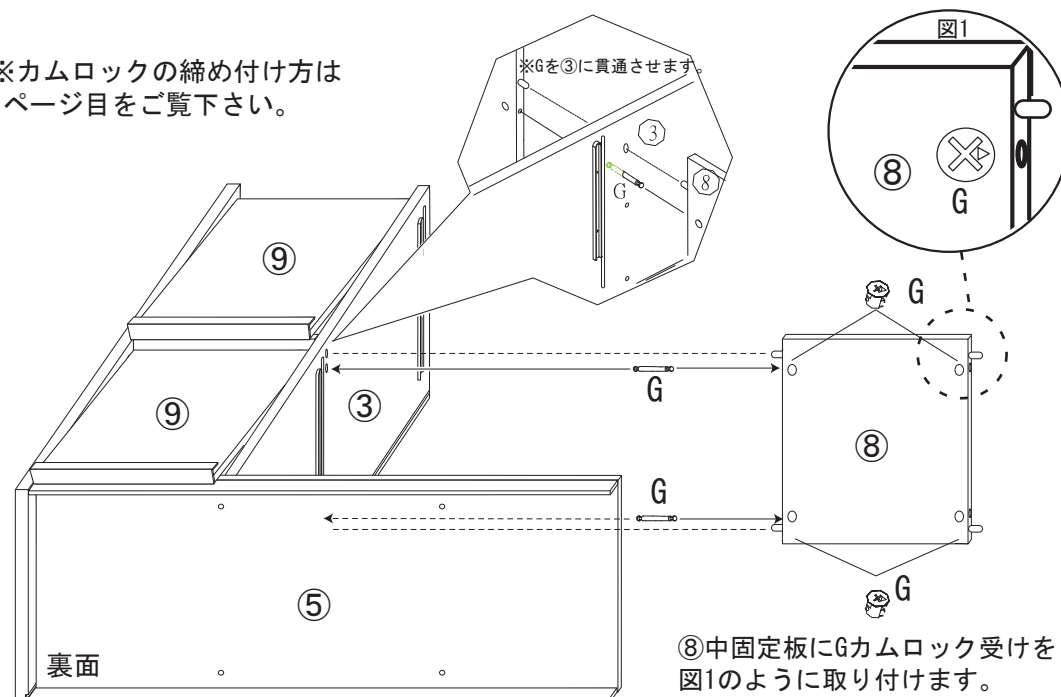


6

※この工程は二人組で行うことをおすすめします。

③中仕切り板にGカムロックボルトを貫通させ、⑥左固定板のカムロック受けに挿入し、締め付けて固定します。同様に、⑧中固定板にもGカムロック受けを取り付け、カムロックボルトを挿入し、カムロック受けを回転させて締め付け固定をします。

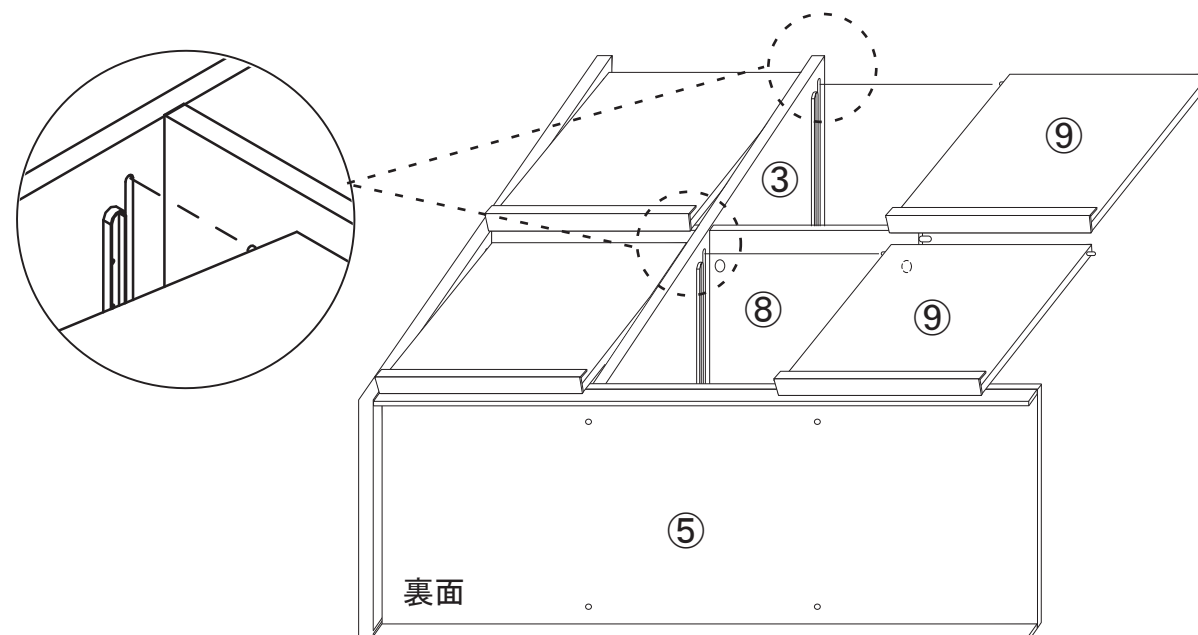
※カムロックの締め付け方は
1ページ目をご覧ください。



7

※この工程は二人組で行うことをおすすめします。

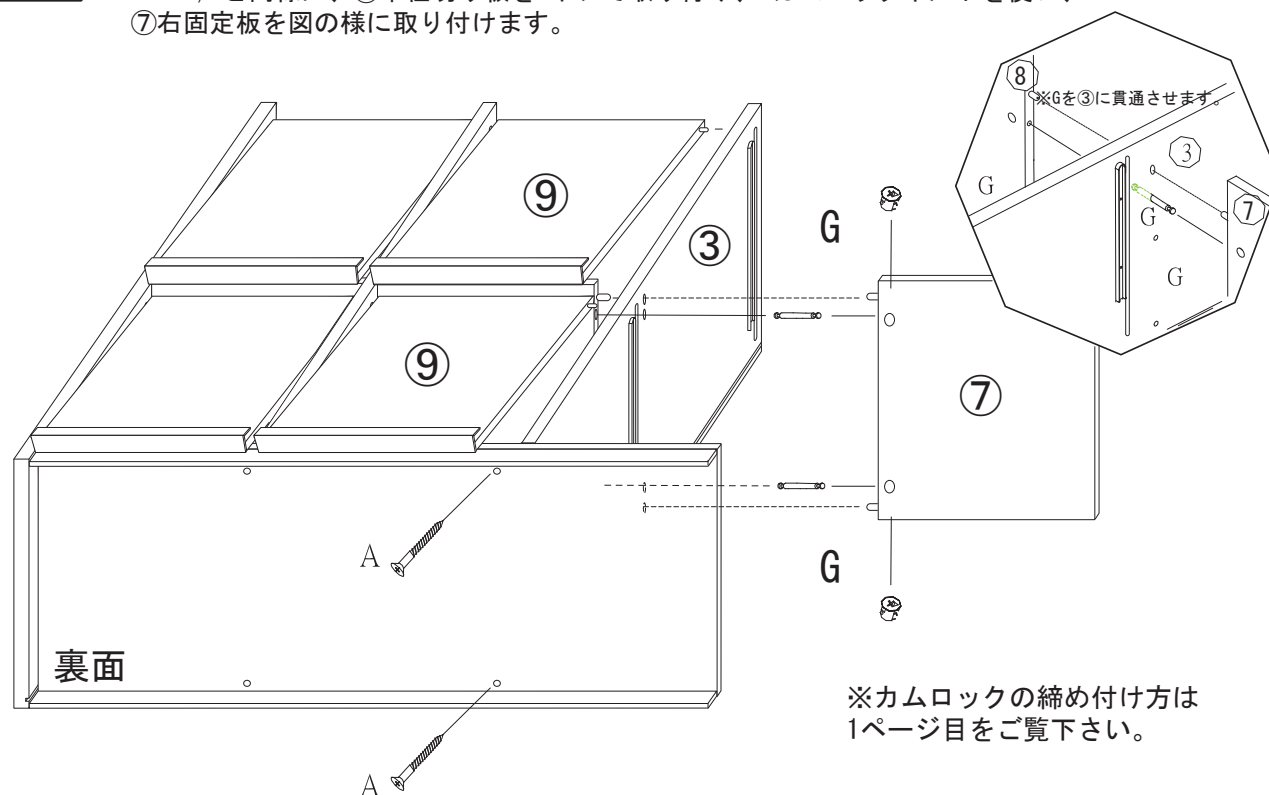
⑨フラップ扉のスライドピンを③中仕切り板の溝の中に差しこみます。



8

※この工程は二人組で行うことをおすすめします。

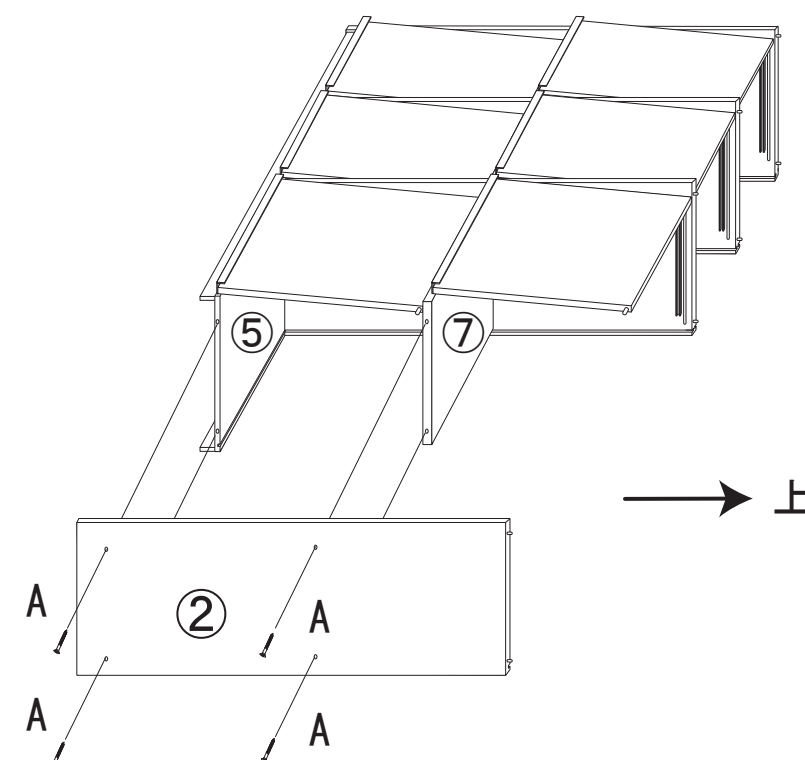
STEP5, 6と同様に、③中仕切り板をAネジで取り付け、Gカムロックボルトを使い、⑦右固定板を図の様に付けます。



9

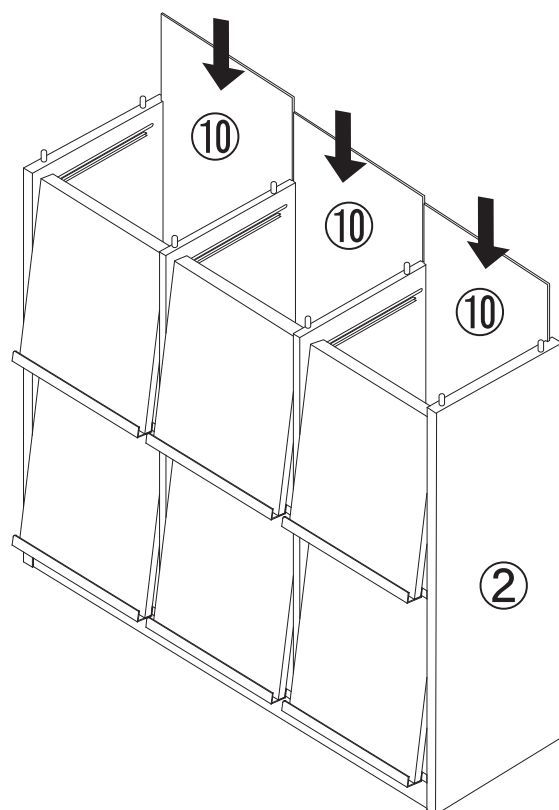
※この工程は二人組で行うことをおすすめします。

Aネジを使って、②右側板を本体に取り付けます。



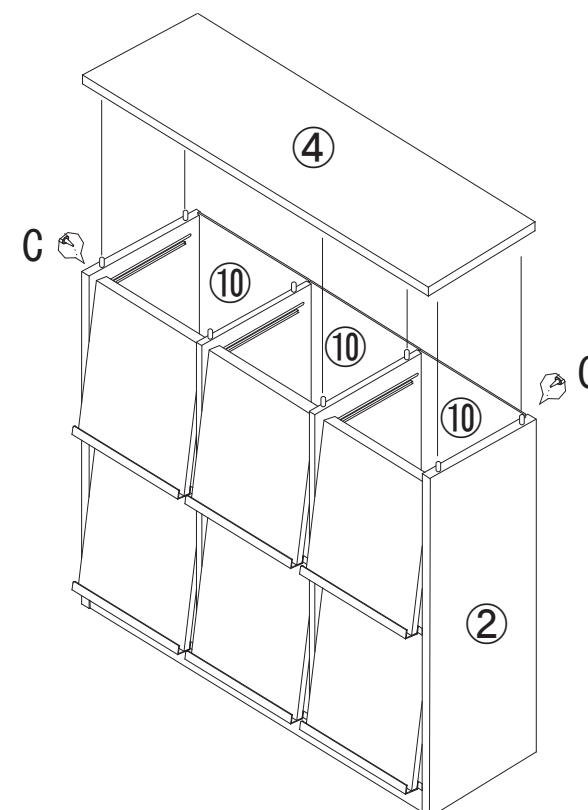
10

本体を静かに起こし、⑩背板を図のように差し込みます。



11

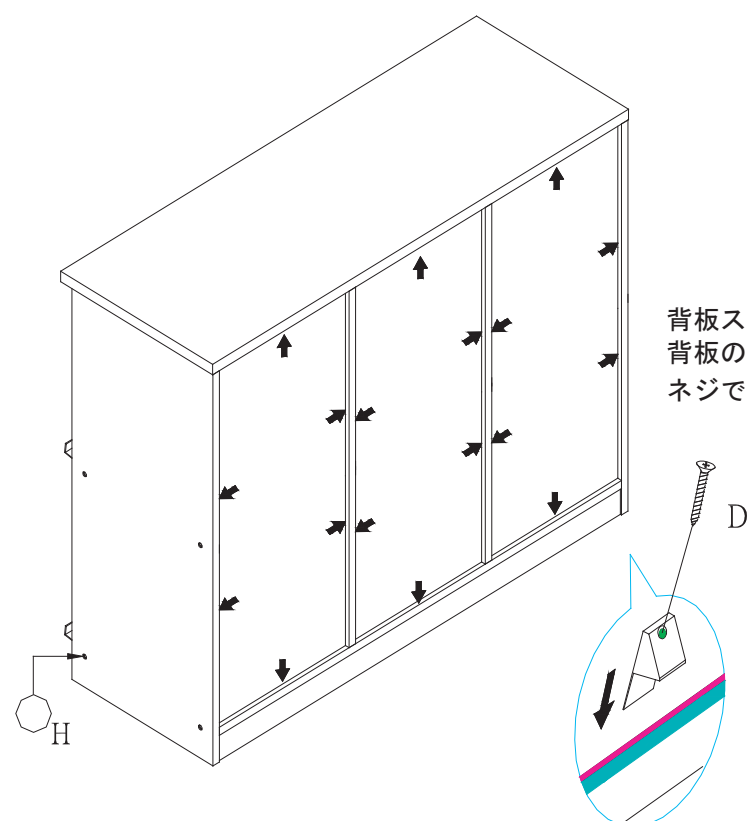
④天板を、Cボンドを使って取り付けます。



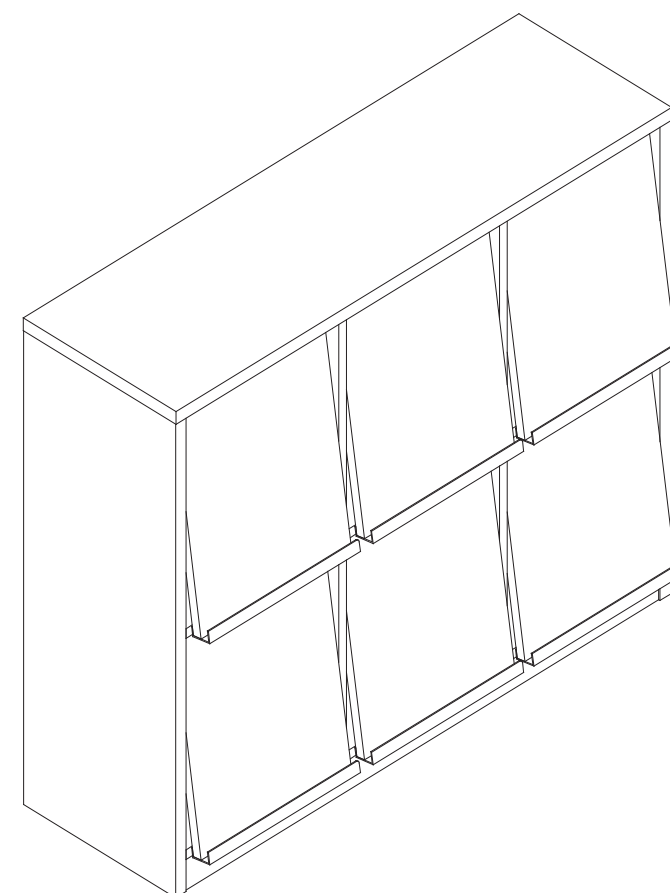
③天板と本体にすき間が空く場合は、
背板が溝の奥までしっかり入っているかをご確認下さい。

12

D背板ストッパーを取り付け、Hネジ隠しシールを貼って完成です。



背板ストッパーは平らな部分を
背板のすき間に差し込み、
ネジで固定します。



MR334